

東西支部対抗戦。

レポート：やまさん

以前は支部行事として別々に実施していたのを支部対抗戦として昨年から実施しています。
内容は、入賞者上位 21 位までの、東支部と西支部のクラブ員の入賞者総数により、
優勝支部を決定。そして賞品のエサ光商品券を総取りするというもの。
審査は対象魚の 2 尾合計長寸。したがって、スズキあたりは非常に有利。
時間は土曜日午後 4 時から翌日正午。普通に釣りにいく感じで大会に参加できるというものです。
わがクラブからは当初 8 名の参加予定でしたが、最終的には 5 名の参加となりました。

私は当初、熊野方面が楽しそうだと参加を申し込んでいましたが、
チビの面倒をみてもらうはずの実家の都合が悪くなり、そちら方面にはいけず。
それなら北方面にと考えていたが、当日の都合で結局出発は午後 8 時。
これでは遠くに行ってもしかたがないので、結局近場で遊びました。
結果的にはキチヌ A 1 だけ。

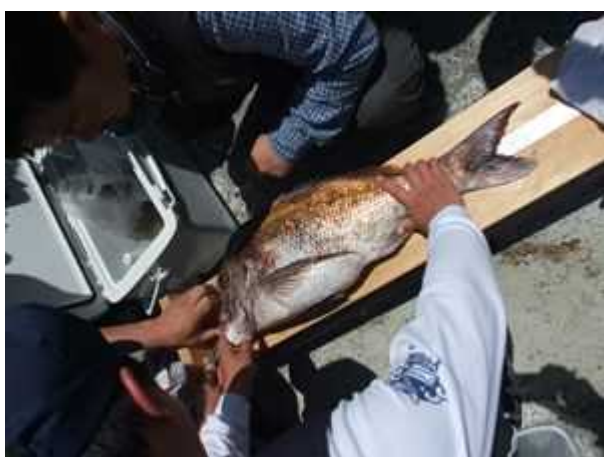


しかし、結構風がキツイ上に寒くなってきて、完全にやる気がなくなり、
夜中 0 時をまわったところで撤収。
まあ、こんなもんですわ（笑）

で、翌日正午、検寸会場にいってみると、まあデカイ魚がボンボンと。



真鯛に関しては、76センチが2枚



明石と鳴門海峡だそうです。
こんなにデカイと魚をあげてくるのが大変でしょうね。



そして、優勝は虹の丸柴プロで、四国でスズキ80cmをゲット！



審査時間をすぎて表彰。

大会としては西支部が 21 位中、11 人入賞者があり優勝。

わがクラブは東支部なので・・・

ちなみにわがクラブの入賞者は umineko さんただひとり。18 位入賞
内容はチヌ 46 センチ、キュウセン 19cm ぐらいだったかな？



いい笑顔ですね～。

私的にはとりあえず久々のランク魚が釣れてよかったかな。

ちなみに、相方のないタマミ 79 センチとかもっている方もいました。

かなり場所は限られますが、釣れるところでは、デカイやつが釣れているようです。